

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版・適用版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	看護学校整備事業 学生寮 建設工事	階数	地上3F
建設地	京都府与謝郡与謝野町字男山小字横田429-2、430、431	構造	S造
用途地域	宮津都市計画区域 特別基準指定区域、防火地域 指定なし	平均居住人員	101 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2024年12月21日
敷地面積	2,771 m ²	作成者	齊藤 直
建築面積	1,052 m ²	確認日	2025年1月10日
延床面積	2,978 m ²	確認者	今井 一雄
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)	
BEE = 1.1 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 			
2-3 大項目の評価(レーダーチャート) 		2-4 中項目の評価(バーチャート) Q 環境品質 Q のスコア = 2.9 	
LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.2 		3 設計上の配慮事項 総合 利用者に配慮し、F★★★★を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。 ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	
Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.5 		Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.8 	
Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.1 		LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.8 	
LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9 		LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0 	
Q1 室内環境 開口部遮光性能T-2以上。 2.0% ≤ [昼光率]		Q2 サービス性能 階高2.9m以上、3.0m未満。	
Q3 室外環境(敷地内) 特になし。		LR1 エネルギー 日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級6相当以上である。 BEI= 0.80	
LR2 資源・マテリアル ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。		LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率67%	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される